



2015～2016年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

# やらまいか

会長/小野喜明 幹事/度会尚志 会報委員会/廣田 篤・中村嘉輝 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所

クラブテーマ 30周年記念事業を通じて、温故知新、上下一心  
 30周年記念事業を通じて、地域や国際にお返ししよう  
 30周年記念事業を通じて、友情と寛容を深めよう

事務局/豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第8回 通算1400回 平成27年9月4日(金)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/4 修正出席率
		61名	22名	41.5%	86.8%

ゲスト: 加藤陽一地区ガバナー(瀬戸) 大竹一義地区幹事(瀬戸) 小池芳樹さん(瀬戸) ビジター: メーカー受付9名

## ★歓迎の挨拶 伊藤健一蒲郡 RC 会長



皆さん、こんにちは。本年度ガバナー公式訪問合同例会にご出席頂きましてありがとうございます。豊川宝飯 RC の皆さん、

ようこそおいで下さいました。地区ガバナーの加藤様、地区幹事の大竹様、瀬戸 RC の小池様おいで頂きましてありがとうございます。

我が国の人口についてお話をします。明治維新に 3,330 万人で 2004 年の 12,784 万人をピークに減っています。そして今から 100 年後に明治維新の頃と同じ 3,770 万人に減少していきます。子どもの数は減少する一方で、平均寿命の延伸により夫の引退からの期間も長くなっています。現在は、夫の死亡のあと 10 年後に妻が死亡します。これが現在の問題点です。人口構成の変化が一層進んでいく社会に会っては、給付は高齢世代中心で、負担は現役世代中心という現在の社会保障制度を見直していくことが必要です。世界の医療の評価を見てみると、日本は呼吸器の医療以外はすべて A クラスなのです。ところが、健康に対する自己評価は最低の D クラスです。いかに日本人はわがままかという事です。日本は世界から見ていると良い医療を提供されているのです。これが現在の日本が抱えている問題点です。私の職業柄、皆さんに少しお話をさせて頂きました。本日はよろしくお願ひします。

## ★ガバナーの紹介 大竹一義地区幹事



国際ロータリー第 2760 地区加藤陽一地区ガバナーの紹介をさせていただきます。所属は瀬戸 RC です。職業分類は電気絶縁物製造

です。慶應義塾大学商学部卒業後に、ヤマキ電器㈱に入社され、代表取締役社長を経て、現在は代表取締役会長をお勤めです。そのほか、瀬戸商工会議所副会頭、愛知県法人会連合会理事などされてご活躍をされています。

## ★ガバナー卓話 加藤陽一ガバナー



皆さん、こんにちは。蒲郡は子どもの頃からなじみがあります。私の祖父と蒲郡 RC の高岡伸行君のおじいさんと交友がござい

まして、幼稚園の頃から蒲郡によく遊びに来た覚えがあります。高岡伸行君のお宅とは、今でもお付き合いをさせて頂いております。蒲郡と言うと懐かしいなと思っております。当時、西尾に別荘があり、高校時代によく来ていたので、この辺りは馴染みがあります。

ガバナーになるにあたり、昨年今頃、東京で 4 日間の研修があり、12 月頃にも東京で

4 日間の研究会があり、RLI 方式で勉強をして来ました。今年の1月にサンディエゴに行って1週間、朝から晩まで勉強をして、やっとガバナーになりました。ガバナーになる前も大変でしたが、ガバナーになった途端、毎日、地区の各委員会があり、委員会の後には必ず懇親会があり、ほとんど毎日飲んでいました。8月に入って公式訪問が始まり、今日が11回目になります。クラブ数は28クラブになります。毎日ロータリーソングを歌い、毎日美味しい昼食を頂いております。このように歓迎を頂きましてありがとうございます。

サンディエゴに行って、第1日目にラビンドラン RI 会長の RI テーマ「Be a gift to the world」「世界へのプレゼントになろう」が発表されました。最初聞いてビックリをしました。どのように皆さんに説明をしたら良いかと思いました。日本語の訳は、RI の事務局に専属の通訳が日本人の RI 理事に説明をして、このように決まったそうです。英語としても日本語としても少しわかりにくいです。RI 会長はスリランカの方で、ヒンズー教の熱心な信者です。人間の価値は、どれだけ与えられるかによって評価されるとも言われました。良く理解出来ないところもありますが、世界の人々に、奉仕をしよう、サービスをしようという訳が、一番皆さんに分かりやすいかなと思ひ、34人の同期の日本人ガバナーで、それなりに納得をして、現在、日本中の公式訪問で説明をされていると思います。

サンディエゴから帰って来て直ぐに、地区の方針を決めました。「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を拡げよう～」という方針にしました。

私は、どちらかというと古い人間です。最近のロータリアンの中には、少し変なロータリアンがいます。RI がロータリーのハードルを下げてきました。メーキャップの期間、職業分類の1業種1人制変更などです。ここ数年、RI は毎年、会員増強、会員増強と言っています。会員増強をするために、ハードルを下げました。ハードルを下げれば入りやすいかもしれませんが、出やすいという事で、定着率も悪くなります。そして退会防止をして下さいとなるわけです。私としては、ロータリアンである以上、人から見られて素晴らしいと思われるように、そして誇りを持ってほしいです。高潔なロータリアンを目指して、常にロータリーバッジを付けよう。バッジを

つけておれば、プライドを持って頂けるのではないと思っています。皆さんもそのように感じられていると思います。ロータリアンは、ヘラヘラしてはいけない、服装もそれなりのして頂きたいと思います。地区の色々な行事がありますが、地区委員会など開催した時に、白のポロシャツと半ズボンで来た会長さんがいました。私に言わせれば、もっての外です。ロータリーの例会もそうですが、地区委員会やセミナーも、服装は気をつけて頂きたいです。私の所属する瀬戸クラブは、夏でも上着にバッジをつけて出席するようになっています。

例会には積極的に出席を頂いて、例会そのものを楽しんで頂きたいです。勿論ロータリーですから、色々な難しい話も出で来でしょう。でも、このように皆さんで顔を合わせることによって、楽しくロータリーを語り合っ頂きたいです。楽しくなければ、毎週毎週ロータリーをすることは出来ません。ロータリーで得た、素晴らしい仲間と一緒に食事をしたり飲んだりするのも、自分を形成するためにも大事な事ではないかと思ひます。ロータリーでないと、大先輩と同じ目線で話したり、酒を飲んだりするのは難しいと思ひます。是非、楽しいロータリー活動をして頂きたいです。

自主的クラブの運営をして下さい。地区は何でも上から目線でモノを言うと言われる方もいます。私の考えは、地区は83クラブのためにあると思ひます。各クラブそれぞれ考えることもやることも違います。そのロータリー活動の中で、困ったり、分からないことがあるので、その時には遠慮なく地区に行って頂きたいです。地区のスタッフが、各クラブの皆さんのために、頑張るのが地区ではないかと思ひます。あるいは、RI に対する疑問や質問なども、地区を通じて伝えることも出来ます。皆さんのご意見を RI に伝えるのも地区の務めだと思ひます。地区をどんどん利用して頂きたいです。各クラブが運営しやすいように、お手伝いをしたいと思ひます。

会員増強・退会防止は、当たり前のことです。RI の方からも毎年言っています。会員が全体的に減って来たので、やはり RI の運営、地区の運営、クラブの運営に支障をきたします。ですので、会員を増強して頂きたいと思ひます。豊川宝飯 RC さんは女性会員が2名

おられます。我がクラブにも4名の女性会員がいます。素晴らしい女性がたくさんいますので、是非、女性の会員も入れて頂きたいです。地区内で、女性会員がいないクラブは10クラブほどいます。東京クラブにも女性会員が入られたので、ぼちぼち名古屋クラブにも女性会員を入れて頂けるのではないかと思います。

地区の改善・改革としては、地区の委員会が30あります。委員会によっては開催回数が多いところもあります。R財団、青少年交換、米山委員会などは、本当に大変な委員会でご苦労様だと思っています。ですが、出来る限り回数を減らし、委員会も減らしたいと過去4代のガバナーが言ってきましたが改革できません。ガバナーエレクトの服部さんと田中ガバナー以降のバスターガバナーと改革に向けて打合せをしています。次年度にはスッキリと改善できるのではないと思っています。ご期待頂きたいと思います。

地区の方からのお願いとして、第3回WFFを10月24日25日に、名古屋の栄で開催します。米山奨学生、青少年交換学生、ライラ、インターアクト、ローターアクトなど若い人たちが一生懸命にやっています。これは、ロータリーだけでなく、一般の人たちにも寄付のお願いをしています。昨年の収益



金はカンボジアの水事業・教育事業とポリオ撲滅に使いました。今年はミャンマー支援とポリオ撲滅をします。24日は地区のロータリーデー、25日はジャパンロータリーデーで、全国のガバナーや理事の方も来られます。

皆さんにもご協力をお願いしたいと思います。

その1週間後の10月31日、11月1日に岡崎東RCのホストで地区大会を開催します。記念講演の講師は、JR東海の葛西名誉会長さんに来て頂き、リニア新幹線のお話をして頂く予定です。是非とも多数のご参加をお待ちしております。

国際大会が、前年度はブラジルのサンパウ

ロで今年の6月に行われました。大変遠くて、飛行機に24時間乗って、3泊7日で行ってきました。今年は韓国ソウルです。近いところですので、是非行って頂きたいと思います。6月29日、現地でガバナーナイトを開催しますので、是非ご参加ください。

会長幹事懇談会の席上で、豊川宝飯RCの小野会長から、ロータリー希望の風奨学金基金について質問を頂きました。詳しいことはロータリーの友9月号に載っています。この地区で行った被災高校生支援というのが3年間行われて終了しました。こちらのロータリー希望の風奨学金は、震災で片親や両親を亡くした子ども達を、短大、大学、大学院、専門学校まで援助しようという向こう20年間の事業です。残念ながら34地区中10地区しか参加をしていません。他地区にも呼びかけをしていますが、我が地区は今後も支援していきますので、一人当たり千円の寄付のご協力をお願いしたいです。よろしくお願ひします。

最後に、RI会長賞を毎年お願いしています。色んな事業をされてRI会長賞に挑戦をして頂きたいと思います。

## ★謝辞

## 小野喜明会長



本日は、第2760地区ガバナー加藤陽様、地区幹事の大竹一義様のご訪問を頂きまして誠にありがとうございます。会長

幹事懇談会の時にも色々とお話をさせて頂き、失礼なご質問等も色々させて頂きましたが、本年度の地区方針にありますように、ロータリーの原点に学ぶ、友情と寛容の輪を拓けようという加藤ガバナーのお人柄そのものが出ている方針だと思います。今日の卓話の中でも色々とお話があり、ロータリーに対する熱い思い、RIに対する考え、現状の各クラブに対する提案・提言を頂きました。本当に友情と寛容にあふれた事だと思いました。

蒲郡RCと豊川宝飯RCとの合同公式訪問例会が、大変に素晴らしい会場で、こうしてガバナーの訪問を受けたことに感謝申し上げます。蒲郡RCの伊藤会長様には大変お世話

になりました。そして多くの皆様に感謝を申し上げ、ガバナー公式訪問に対する謝辞とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

### ★会長幹事懇談会

例会前に会長幹事懇談会が開催されました。



### ★ロータリー情報

#### 競馬場でロータリーイベント



インドのロータリー会員が、競馬場に詰めかけた数万人の観客を前に、ロータリーを紹介するイベントを開催し、クラブ奉仕プロジェクトへの寄付 35 万ドルを集めました。

レースの合間には、白と黒の 2 つのグループに分かれた 650 人の会員が、芝生で大きな馬の形をつくって並び、目の部分にはロータリーの歯車があしらわれました。

インド西部のロータリー会員たちは、社会のさまざまな人たちが集まる競馬場で「人類のためのレース」と銘打ったこのイベントを実施するアイデアを思いつきました。そこで、その競馬場の運営にかかわっていたロータリー会員、グラム A. ヴァハンヴァティさんが競馬場に働きかけ、11 月 23 日に行われた 8 つのレースのうち 7 つに、地元ロータリークラブが計画している奉仕プロジェクトの名前を付けてもらいました。

このイベントには、6,000 人を超えるロータリー会員が参加。クラブのリーダーが、観客を対象に 1,500 の入会勧誘キットを配布しました。競馬場への道筋にはロータリーカラーの飾りやロータリーの旗、そして、ありとあらゆる場所にはバナーが飾られ、また競馬場のスクリーンで、ほかの競馬上でのレース結果に加えて、ロータリーの公共奉仕広告ビデオが再生されました。(MyRotary から抜粋)

会報担当：廣田 篤会員・中村嘉輝会員